



与路小・中学校 学校だより

瀬戸内町立与路小・中学校 学校だより「与路っ子」令和7年度7月号

与路っ子 7

夏休み、そして2学期へ

校長 松村 健吾

夏の暑さに負けず、子供たちは日々、元気に学校生活を送っています。まもなく1学期が終了し、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。

1学期を振り返って

1学期は、子供たちの様々な成長が見られた期間でした。水泳学習発表会、遠足、集合学習など、多くの行事を通して、協力することの大切さや、新しいことに挑戦する喜びを学ぶことができましたと思います。

7月5日は、水泳学習発表会がありました。水泳学習を海で行う経験なんてなかなかないことだと思います。その慣れない海で自分の泳力を伸ばすのは難しかったかもしれません。でも本番では、ほとんどの子供が練習のときより遥かに距離が伸びました。目標を達成してゴールした時のうれしそうな顔が印象的でした。

日々の学習においては、真剣な眼差しで授業に取り組む姿や、少ない人数ながらも友達と教え合う姿が見られました。

加計呂麻島や請島の子供たちと集合学習をしたり、オンライン授業をしたりと他校の子供たちと触れ合う機会もありました。

島のみなさんとのふれあい活動でレクリエーションをしたり、踊りを教わったり、一緒におやつを作ったりもしました。

2学期も様々な活動を通して、充実した日々となることを期待しています。

夏休みを安全に、有意義に

柊亮くん以外の4人は久しぶりに家族のもとに帰ります。ぜひ、学校や島の様子をお尋ねください。そして成長した姿を喜び、褒めてあげてください。

長い夏休みは、子供たちにとって心身を休め、そして大きく成長する大切な期間です。ご家庭におかれましては、規則正しい生活を心がけ、健康管理にご留意ください。また、水の事故や交通事故、不審者への対応など、安全面には十分にご配慮いただき、お子様と共に安全な過ごし方について確認をお願いいたします。

この夏休みが、子供たちにとって、普段できない体験をしたり、興味のあることを深く探求したりする、有意義な時間となることを願っております。

水泳学習発表会

7月5日(土)、待ちに待った水泳学習の発表会でした。留学生たちは今まであまり水泳の経験がなく、ましてや海で泳ぐということも初めてに近い感じでした。水泳学習は5日間ほどでしたが、それぞれに上達して、目標設定は10mとか15mといったものでしたが、結果は、小5の敦睦君は平泳ぎで50m、小6の穂香さんは平泳ぎで25m、小2の柊亮君はクロールで9m、中1の八穂さんはクロールで20mと目標を大きく上回り、頑張りが報われて、大満足の水泳学習発表会となりました。



お弁当の日

6月12日(木)、与路島全島で水道工事があり、朝8時過ぎから夕方5時頃まで断水でした。そのため、給食が作れずにお弁当の日となりました。グリーンハウスの里親さんが、与路ではあまり食べられないハンバーガーを持たせてくれました。学校のレンジで温めれば暖かいお弁当になるという配慮もありがたかったです。子どもたちもおいしそうに笑顔で食べていました。また、1日中水が出ないという不便さや苦労も体験でき、水のありがたさや災害時のことなど、考えさせられた1日にもったようです。



郷土の文化体験

7月17日(木)は5・6時間目を使って与路に昔からあるお菓子作りをしました。講師には、地区の婦人会の方を中心に4名の方々に来ていただき、「かしや餅」を作りました。ヨモギの葉をミキサーにかけたり、黒砂糖を混ぜたり、初めての体験でみんな楽しそうでした。最後に、さねん葉で包んで蒸し器に入れましたが、蒸し上がりまで待ちきれない様子で、蒸し器の周りから離れない子どももいました。できあがったら、みんなでおいしくいただきました。食べきれなかったものは、家の人にお土産になりました。おうちの方もおいしかったと褒めてくれたそうでニコニコ顔でした。



「Thankful」ジリアン先生

英語の授業でいろいろとお世話になったALTのジリアン先生が、今月でお別れとなりました。

7月は天候が心配されましたが、無事に与路に来て、対面で授業が行われ、子どもたちも楽しそうに最後の授業を受けていました。また、子供たちも今までの思いや感謝の気持ちを告げていました。



おもな9月の行事

- 1 (月) 始業式
- 5 (金) 防災訓練
- 12 (金) ふれあい活動
- 20 (土) 大運動会